

岡山県「ENEOSの森」で社員ボランティアが森林保全活動を実施

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、10月29日(日)、環境貢献活動の一環として、岡山県久米郡久米南町の中山国有林内にある岡山県「ENEOSの森※1」にて、社員およびその家族47名が森林保全のボランティア活動を実施しましたのでお知らせいたします。

今回の森林保全活動では、晴れ渡る秋空のもと、森林内の歩道を整備するため、参加者は日頃慣れない鎌やのこぎりを手に、歩道脇に生えている木々の枝打ち・除間伐を行い、昨年12月の開所式で植樹した青ダモの下草刈りに汗を流しました。また、林内に設置した鳥の巣箱の架け替え、しいたけのホダ木の整備もあわせて実施し、自然との触れ合いを楽しみました。

参加者からは「植樹した青ダモが着実に成長しているのがうれしかった」、「自然に触れ合うことができたので、次回も子供と一緒にぜひ参加したい」、などの感想が寄せられました。2004年以来、全国の「ENEOSの森」では累計645人がこのボランティア活動に参加しておりますが、今回の参加者にとっても、自然の力を実感すると共に、森林保全の楽しさ、大切さなどを体感する一日となりました。

当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し 人と自然が調和した豊かな社会の実現に 貢献します」を掲げ、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も、本活動をはじめ、ENEOSカードによる社団法人国土緑化推進機構への寄付、「東京グリーンシップアクション」への参加による里山保全など、さまざまな環境貢献活動を継続的に実施してまいります。

※1 「ENEOSの森」とは、地方自治体または社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。全国の6製油所周辺地域に順次設置中で、すでに北海道、神奈川県、奈良県、岡山県、山口県の5カ所に開所し、近々、宮城県でも開所予定です。当社社員を中心としたボランティアが植樹、間伐、枝打ち、下草刈作業などの森林保全を通じた環境・自然保護活動を行っています。

※2 当社は、オフィシャルパートナーとして協賛する社団法人日本野球機構の活動に賛同し、植樹する樹種の一部に、野球のバットの原木としての育成が望まれるアオダモを加えています。

当日の様子



以上